

大久野島ビジターセンター便り

Vol.64 (H25.5.14)

このGW、みなさんはいかがお過ごしでしたか？

大久野島のGWは1年で一番訪島者の多いシーズン。今年は特にお天気に恵まれたので、連日多くのかたで賑わいました。忠海港は、駐車場待ちの車で大混雑だったそうです。大型連休などは車の混雑が予想されますので、公共交通機関を利用して来られるのいいかもしれませんね！

今回は、GW中の島の様子をみなさんにお届けいたします。

GW中の大久野島



【ビジターセンター前の様子】

・ビジターセンター前の道路も絶えず人でにぎわっていました。夕方(16時35分発)島を出発する船はこの日、1時間待ちとなりました。



【海水浴場の様子】

・釣りや砂浜で遊んでいる人たちでにぎわっていました。風はひんやり冷たく、お天気がよかったので、過ごしやすい日が続きました。



【お昼寝中のアナウサギ】

・人の多さとは裏腹にウサギの姿はいつもより少なく感じました。ウサギたちはにぎやかになると、巣穴に戻ったり、木陰でお昼寝をしていました。



【満開のフジ】

・例年、GW中にフジの花が満開をむかえます。ビジターセンター横の藤棚の下で、お弁当を食べたり、涼んだりしている方が多くいらっしゃいました。

活動報告

中国四国地方環境事務所、休暇村大久野島が主催する、大久野島周辺の自然・歴史・文化を訪ねる瀬戸内エコツアーを年2回行っています。第19回目の今回は、春の岡村島ウォーキングを開催いたしました。

開催当日はお天気に恵まれ、空気もすんでいたのので、クルージングで瀬戸内の魅力である多島海景観美を楽しむことができました。岡村島では、クロツバメシジミの観察や展望地などをウォーキングしながら、自然、歴史、文化を訪ねました。春のエコツアーは今回初めてでしたが、気候のよいこの時期を満喫していただけましたようでした。みなさん、1日お疲れ様でした！

そして、このたびも講師、地元のみなさまのご協力のもと、無事に終了することができました。どうもありがとうございました。



榎自然保護官による開会あいさつ



オリエンテーリング風景



船内での自然解説(自然公園指導員山根さん)



船内風景



クルージング風景



阿波島周辺の景色



ツメレンゲ 写真: 中井貢さん提供

・クロツバメシジミの幼虫が食べる草です。古くは、人家の石垣塙や瓦屋根の隙間から自然に生えていましたが、隙間のないコンクリート壁や屋根になってしまったため、減少しています。写真は、広島県忠海町にある地藏院の瓦に自生しているツメレンゲです。



こて絵

- ・左官が壁をぬるこてで絵を描いたもので、漆喰装飾の技法の1つです。
- ・写真は、兵隊ですが、岡村島にはこの他にも鶴や鯉のこて絵が残っています。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ 記念写真 ★★★★★★★★★★★★★★★★★★



日にち 平成25年 4月21日
天候 晴れ
講師 松越清忠さん
山根積(自然公園指導員)

行程 8:30 受付
9:00 クルージング体験
10:00 岡村港浮棧橋着
ちよちよ島館見学
10:30 岡村小学校へ移動
クロツバメシジミの観察
11:30 ウォーキング
12:00 昼食
国立公園クイズ
記念撮影
13:30 ウォーキング
15:10 閉会あいさつ
15:30 岡村島浮棧橋発
16:30 忠海港着、解散

大久野島ビジターセンター便り vol. 64 H25. 5. 14 発行
発行・編集：大久野島ビジターセンター
〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島
電話・FAX：(0846) 26-0100
開館：9:00～16:00 休館日：水曜日（1-2月は水・木）
お問い合わせなどはこちらまで 担当 馬場